

## 日光高山クリーンハイク山行報告

【山行日】2020年 6月 7(日) 曇り時々晴れ

【集 合】栃木市運動公園P AM 7:00

【費 用】マイカー2台 : 会負担

【メンバー】CL: 渡辺、SL大西、青柳、安西、鈴木、関、福島、福田タ、藤原、松館、吉田

【コースタイム】栃木市運動公園 P7:00＝  
竜頭の滝 P8:05/8:20～高山登山口 8:40～  
高山山頂 10:10/10:25～熊窪分岐 11:00～  
小田代ヶ原 11:55/12:40～石楠花橋 13:45～  
竜頭の滝 P14:00/14:15＝栃木市運動公園  
P16:00



数日前より天気を心配していましたが、雨マークもなくクリーンハイクを決行する事が出来ました。栃木市運動公園駐車場を車2台に分乗して、龍頭ノ滝駐車場へ向かって出発しました。今年東北自動車道・日光道を走るが、コロナ禍の影響で車はまばらです。



途中、日光口PAでトイレ休憩を取り、予定より早めに目的地に到着しました。いつもの様に身支度を整え、それに加えてクリーンハイクの装備のトング・レジ袋を用意しました。準備運動を済ませてから出発しました。龍頭ノ滝脇の階段を上がって行きますが、ここは観光客が上り・下りするためかゴミが落ちています。一番初めに白い物を発見“マスク”です。今年のゴミはコロナの影響ですかね。チリ紙・空き缶を、皆さんは拾いづらい所まで

行きたくさん拾ってくれました。階段を上がって、高山登山口駐車場を右手に見て道路を渡り、橋を渡って登山口へ着きました。

ここに工事の張り紙があり、中禅寺湖畔に行くコースは通行不可との表示でしたが、幸いにも私たちは熊窪分岐より反対方向の小田代ヶ原へ行くので安心しました。ここからは一列になり高山山頂に向かって登り出しました。木立の中、つづら折りの登山道を登って行きますが、大きなゴミは落ちていません。時々飴の紙が落ちている程度でした。急登



を登り切り木立の間から中禅寺湖が見える広い場所で休憩をとり、グレープフルーツの差し入れを美味しく頂きました。

ここからは美しい木立の中、頂上目指して登って行きます。途中、登山者グループに会い、「どちらからですか？」と聞くと群馬県から来たそうです。全員マスクをして登っていて、私たちのゴミ袋を見て『ご苦労様』と労いの言葉をかけてもらいました。



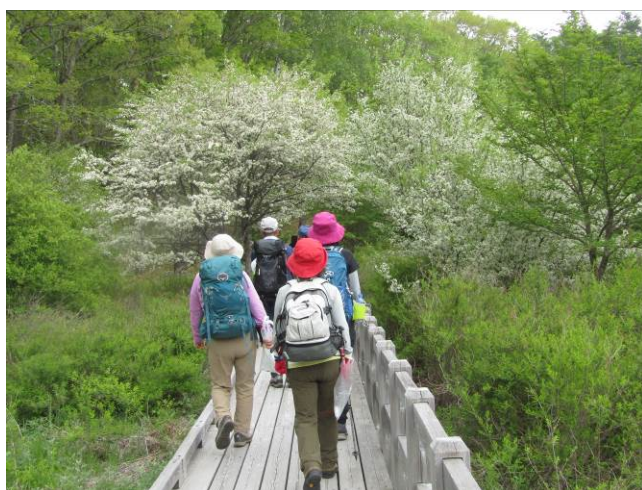
途中シロヤシオやシャクナゲの木々が有りますが、時期が遅かったようで花びらが少し落ちていました。いよいよ山頂に着き、ここで大休止です。登りで大汗をかきましたが、山頂は冷たい風が吹き寒いくらいで上着を羽織程でした。記念写真を撮ってから、皆さんのザックからおもいおもいのお菓子やメロンやゼリー等々を美味しく頂きました。いよいよ下山です。急降下なので十分気を付けて下りました。

途中鎖もあり慎重に通過しました。熊窪分岐に出て小田代原へ向かいました。

時々左手奥に白い花のズミが咲きとても綺麗です。私達が歩くところにもズミの木が有り、登山道が落ちた花びらで白く染められていました。幕張峠から小田代原までは舗装道路歩きとなり、平坦で歩きやすく皆さんの会話が弾みました。小田代展望所へ到着し、バス停前のトイレ(改装され綺麗になった)を使いました。ここで昼食になる予定ですが、テーブルのある場所に先客が有り満員で暫し待つ事になりました。1~2個椅子が空いた所に座りいよいよお楽しみの昼食です。準備をして皆さん大好きなお赤飯や味噌汁・蕎麦の煮もの・みずのきんぴら・イカとジャガイモの煮もの・きゅうりの漬物等々大変美味しくお腹一杯頂きました。“ごちそうさま”

片づけをして出発しますが、食べ過ぎて体が重いです。でも木道歩きはズミの花のトンネルです。右手に貴婦人を見ながら歩きますが、木道歩きは余りにも単調なのでストックを上にして歩きます。

ズミの花が白く舞い降りて“粉雪”が降って来るようで後ろから『ウワ～～綺麗』と歓声があがりました。



こんな時は山仲間と会話がなくても、楽しくうれしいと実感がわきます。みなさんありがとう！感謝します。シカ避けゲートを出ると、木道やズミとも別れ唐松の林の中を歩きしゃくなげ橋に着きました。そこから湯川沿いに歩き、階段を下って龍頭ノ滝駐車場に着きました。トイレタイムをとり、靴を履き替えて帰りの準備をしました。帰りは大谷パーキングに寄り休憩し、全員無事栃木市運動公園駐車場に戻りました。皆さんお疲れ様でした。クリーンハイクに御協力ありがとうございました。

渡辺 記